

ヤンマーサッカーOB会 会 報

■ 発行日

平成16年9月吉日

■ 発 行

責任者：上藤栄壯

第 1 号

吉村大志郎氏追悼試合!!行われる



(故 吉村大志郎氏)

平成16年 5月29日(土)ナビスコ杯予選リーグ

CEREZO大阪VS横浜マリノス 於：長居スタジアム…の前に吉村氏の追悼試合として、ヤンマーOBvs尼崎シニアの試合が行われた。

ヤンマーOBチームには、吉村氏の子供さん2人も特別参加し、後半吉村氏の次男正繁君が決勝ゴールを挙げ追悼試合に花を添える事が出来た。

ナビスコ杯の方はベストメンバーで戦ったセレッソだったが、横浜マリノスに0対1で負けてしまった。



(長居スタジアムにて)

トピックス

◆大阪サッカークラブ株式会社(セレッソ大阪)新社長にOB会員の出原弘之氏(S42.入社)が就任。(H16.4)出原新社長のもと、強豪チームへと変貌を遂げるセレッソに大いに期待しましょう。



(出原弘之氏)

◆Jリーグ専務理事に前大阪サッカークラブ会長の鬼武健二氏(S37.入社)が選出され、就任。(H16.5)



(鬼武健二氏)

◆第35回(2002年)内閣総理大臣杯・日本プロスポーツ功労賞を鬼武健二氏が授与されました。

これは、セレッソ大阪をJリーグ会員入りに尽力し、現在Jリーグ理事として、各地にJクラブを発足させる活動等が認められて今回の授与となりました。

◆2003年度関西運動記者クラブスポーツ賞特別賞を故吉村大志郎氏(S42.入社)が授与されました。これは、67年にブラジルから来日し、日本リーグ初の外国人選手としてヤンマー入り、釜本邦茂(日本サッカー協会副会長)とのコンビでトップチームをつくり上げ日本リーグ優勝4回、天皇杯優勝3回など、ヤンマーの黄金時代を築く、又、日本国籍取得後、日本代表選手としても活躍、選手引退後はヤンマーの監督その後セレッソ大阪でのスカウトを担当し日本代表FW大久保ら多くの人材を発掘した。

◆尼崎市体育協会よりH15年度体育功労賞を中谷春夫氏(S40.入社)が受賞されました。これは、永年尼崎市体育協会発展のため、尽力された業績が認められ今回の受賞となったものです。



(中谷春夫氏)



右端：阪神タイガース岡田監督
右から2人目：吉村多恵子(ネルソン夫人)

新役員の紹介

会 長 今村 博治 (S43入社)

副会長 村上 隆 (S37入社) 上藤 栄壮 (S43入社)

理 事 赤須陽太郎 (S45入社) 浜頭 昌宏 (S41入社) 中谷 春夫 (S40入社)
別所 充 (S44入社) 吉田 保造 (S49入社) 内野 和憲 (S40入社)
三井 朝治 (S37入社) 笠井 孝司 (S43入社) 梶野 智 (H4入社)

監 事 前田 芳弘 (S40入社) 三好和久太 (S32入社)

相談役 大石 正明 (S34入社) 北野 修司 (S37入社) 鬼武 健二 (S37入社)
石黒 清行 (S35入社)

顧 問 古川 能章 (S29入社)

H16年度の行事予定

- ❶ 平成15年度OB総会(H16・5/29 長居スタジアムで実施済み)
- ❷ 尼崎マスタースサッカー大会への参加(H16・11/21予定)
- ❸ OB会ゴルフコンペ開催(H16・11月 H17・4月予定)
- ❹ 懇親サッカー(H17年3月頃予定)
- ❺ 年数回の理事会の開催
- ❻ ヤンマーサッカーOB会 会報の発刊 1回/年
- ❼ その他

年 月 日

行事内容

平成15年度(H15・5/21)～H16・5/20)主な活動記録

H15・6/7(土) 18:00～18:30 H14年度OB総会 宝塚セイレイ荘で開催。
総会終了後、同会場で懇親会を開宴。参加者35名
13:00～17:00 サッカー親睦試合
ヤンマーOB VS 宝塚スターズ
ヤンマーOB VS 宝塚バニーズ (女性チーム)

H15・7/6(土) セレッソ大阪ミュージアムオープニングパーティー
ヤンマーサッカー部からJリーグ「セレッソ大阪」の現在に至るまでの歴史を飾った
「セレッソ大阪ミュージアム」が長居スタジアムバックスタンド中央コンコースに新設。OB会員及び家族がオープニングパーティーに招待をうけました。

H15・11/16(日)



尼崎マスタースサッカー 尼崎陸上競技場
1位: 尼崎シニア 2位: リサイクルズ
3位: ヤンマーOB

H15・10月
H16・4月

ゴルフコンペ開催 (花屋敷ゴルフクラブ吉川コース)
第9回 (H15.10月) 優勝 中川雄二 (S37入社)
第10回 (H16.4月) 優勝 中川雄二



ヤンマーサッカーOB会物故者

入 社

没 日

●S38年度	山中 昇	■平成7年9月
●S38年度	鈴木 寛和	■平成12年11月
●S40年度	志村 光鉦	■平成16年6月
●S42年度	森田 修	■平成12年5月
●S42年度	吉村大志郎	■平成15年11月
●S43年度	湯口 栄蔵	■平成15年2月
●S30年度	村上 靖夫	■平成16年3月

「独 り 言」

先日、Jリーグ半ばで京都サンガを辞任した、前 西村監督と酒を飲みました。

ご承知のとおり、彼はヤンマーサッカー部、生え抜きの選手で日本代表選手の経験もあり、当時ヤンマーサッカー部の長期間キャプテンをやる等選手から最も信頼されていました。西村（ニシ）とは、CEREZOを解任された時も二人で酒を飲みました。私自身CEREZOのニシに対するやり方が納得出来なくて、関係者に相当文句言った記憶があります。

ニシは思った以上にサバサバしており、表面的には穏やかな表情で私も安心しましたが、2軒目のスナックで酔いも相当廻って来たころ、何とも言えぬ悔しそうな顔をしたのが、未だに忘れられません。

その後、京都サンガの監督に就任した訳ですが、その時もいち早く私に電話をしてくれました。京都サンガはJ1昇格を目指し、選手の補強を行い、J2の中では、攻撃面では、J1に対抗出来る程の選手でリーグ戦に臨んだ訳ですが、ケガ人が、続出し、また、日本代表に抜かれたりで、中々ベストメンバーで戦えなく、負けが先行して、リーグ半ばにして、解任されたわけですが、ニシは一切言い訳をせず、潔く去って行きました。

彼の持っているサッカー監督としての素晴らしい能力、経験を存分に発揮出来ないまま、CEREZO サンガ と続けて解任された訳ですが、彼のサッカーに対する熱い情熱と、ヤンマーサッカー魂は不滅であり、一段とスケールアップし近い将来日本のサッカー界になくてはならない、存在になってくれるものと大いに期待している今日です。

(E. U)

ヤンマーサッカーOB会の会報の創刊に当たって

拝啓 OB会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

お陰を持ちまして、ヤンマーサッカーOB会も平成6年10月3日大石会長の下、発足して、はや10年を迎えることが出来ました。

これも偏にOB会員の皆様の絶大なるご支援ご協力の賜物と誌面を借りまして厚く御礼申し上げます。ご承知のとおり、ヤンマーサッカー部は、Jリーグ「セレッソ」への移行で平成5年に事実上解散いたしました訳ですが、ヤンマーサッカー部の輝かしい足跡をいつまでも後世に伝承するためとかつてのヤンマーサッカー部の選手が相集いサッカーを通じて親睦を図り、「セレッソ」に対する、応援活動を行ったり…等の目的でOB会を設立いたしました。活動としては、定例OB会開催、年2回のサッカーゲーム、ゴルフコンペ、及びヤンマーサッカー部の歴史の本の作成等さまざまな行事をこの10年間にやってまいりました。

今般、このような活動をOB会員の皆様にご紹介をさせて頂き、会員皆様方の身近な出来事を楽しくお伝えするため、OB会会報を発刊することといたしました。この会報は年1回程度発刊する予定です。

会員皆様方におかれましては、この会報に掲載するような、情報がありましたら、事務局まで、ご連絡いただければ幸いです。

今回1回目ですが、今後皆様に喜んで頂けるような、情報をこの会報でお伝えしたいと思っていますので、皆様の暖かいご理解とご支援を頂きたく伏しておねがいいたします。

敬 具

平成16年9月吉日

ヤンマーサッカーOB会 第3代目会長
今 村 博 治

事務局：ヤンマークレジットサービス
担当者：上藤 TEL 06(6376)6369